

教えてさんぽ!

さんぽセンター(産業保健総合支援センター)ってどんなところ?

皆様、はじめまして。産業保健事業紹介の連載コラムを担当いたします愛知産業保健総合支援センターです。この連載コラムでは、こころとからだの健康と快適な職場づくりをサポートするために、皆様にとって出来る限り有益な情報をお伝えしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

早速ですが、皆様は「産業保健総合支援センター」(「通称さんぽセンター」)をご存知でしょうか?さんぽセンターは全国47か所にあり、愛知さんぽセンターは栄のNHK名古屋放送センタービル2階にあります。さんぽセンターは厚生労働省が所管する「独立行政法人 労働者健康安全機構」の運営する公的な機関です。労働保険料が財源であり、産業保健に関する研修や相談等を無料で実施しています。社員の健康管理に携わる方(事業主・人事労務担当者・衛生管理者・産業医・看護職等)ならどなたでもご利用いただけます。

さんぽセンター Webひろば

さんぽセンターの活動について動画で分かりやすくご紹介しています。

<https://www.johas.go.jp/Portals/0/sanpocenter/webhiroba.html#lealet>

産業保健とは?

産業保健とは、ひとことでいうと、企業等が職場において、「健康で安心して働ける職場づくりを行う活動」のことです。企業では事業活動を通じて多くの付加価値を生み出していますが、その付加価値の源泉は「人財」であり、「健康で安心して働ける職場づくり」、即ち、「産業保健」が企業発展の基盤となります。

さんぽセンターで行っていること (今後の連載コラムで詳しくご案内!)



専門的な情報提供や
具体的なアドバイスが欲しい

健康経営を目指して
快適職場づくりに取り組みたい



【専門的研修・相談】

- 各分野の専門家が講師・相談員として対応
産業医・精神科医師・大学教授・弁護士
社労士・精神保健福祉士・保健師 など
- 対象別研修
～集合/WEB形式～
産業医・医師/産業看護職/
衛生管理者・人事労務担当者

【産業保健に関する情報提供・広報啓発】

- ホームページ、メールマガジンによる
産業保健情報のお届け
- 情報誌「産業保健21」(johas.go.jp)
《記事の例》
・産業保健スタッフ必携!
おさえておきたい基本判例
・中小企業の産業保健(取り組み事例紹介)

【心身の健康問題のご相談】

- メンタルヘルス対策
～管理監督者教育,若年労働者教育～
・メンタル不調者への対応について
・休職中の労働者の復職支援の流れ
・ストレスチェック導入の留意点
- 治療と仕事の両立支援
～社内教育(両立支援の流れ/ガイドライン解説)～
・がんなどの病気治療を続けながら働いている人への具体的な配慮について(両立支援プラン)
・社内規程の活用や見直しのサポート
・主治医/会社関係者/労働者との個別調整支援

電話・メール相談

事業場訪問支援あり

啓発セミナー対応(要相談)

独立行政法人 労働者健康安全機構

愛知産業保健総合支援センター

〒461-0005 名古屋市東区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル2階

TEL: 052-950-5375 FAX: 052-950-5377

ご利用時間 午前8時30分～午後5時15分(毎週土・日曜日、祝日、年末年始を除く)



ご利用・
お問い合わせ・
ご相談は
ホームページより